



2026年1月14日

各 位

会社名 P o s t P r i m e 株 式 会 社  
代表者名 C E O 代 表 取 締 役 社 長 浅 見 直 樹  
(コード番号: 198A 東証グロース市場)  
問合せ先 取 締 役 コ ー ポ レ ト 本 部 長  
羽 鳥 有 紀 彦  
(TEL 03-6758-7255)

## サイブリッジ合同会社との資本業務提携、株式の売出し、並びに、 主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、サイブリッジ合同会社（以下「サイブリッジ」といい、サイブリッジと企業会計基準第11号に定める関連当事者の関係にある会社を総称して「サイブリッジグループ」といいます。）の間で資本業務提携（以下「本資本業務提携」といいます。）を行うことを決議し、資本業務提携契約（以下「本資本業務提携契約」といいます。）を締結しましたので、お知らせいたします。

本資本業務提携契約は、当社の筆頭株主である DAN TAKAHASHI LLC（以下「ダン・タカハシ・エルエルシー」といいます。）とサイブリッジの間の本日付の売買契約（以下「本売買契約」といいます。）に基づき、サイブリッジがダン・タカハシ・エルエルシーから当社の普通株式2,029,500株を取得することに合意したため、当事者間で資本業務提携を行うに際して、当事者の事業価値の最大化を図るため、当事者間の合意事項を定めたものです。

当該株式譲渡（以下「本譲渡」といいます。）は、当社の普通株式の売出しに該当し、また、この譲渡によって、当社の主要株主及び主要株主である筆頭株主に異動が生じることになりますので、併せてお知らせいたします。

当社グループは、「最新テクノロジーを使って、誰でもお金のことを楽しく学べるプラットフォームを拡大すること」をミッションに掲げ、金融・経済情報プラットフォーム事業であるPostPrimeサービスにおけるクリエイター及びユーザーの拡大、並びにサービス内容の拡充を図って参りました。また、新たな収益の柱を確立するべく、取引プラットフォーム事業をはじめとする新規事業の創出にも努めてきました。もっとも、いずれの事業についても、未だに多くの経営課題が残っている状況です。

当社創業者たる高橋ダニエル圭（以下「本創業者」といいます。）は、当社の経営課題を解決していくためには、サイブリッジグループとの間で本資本業務提携契約を締結することが最善の判断であるとの考えに基づいて、本資本業務提携に全面的に賛同しております。今般、ダン・タカハシ・エルエルシ

一は、その資金需要に伴って本売買契約を締結しましたが、本創業者は、本資本業務提携を行うことを踏まえて、当社及びサイブリッジとの間で、本譲渡後も、コンテンツ及びインフルエンサー配信と、サイブリッジグループにおけるソーシャルメディア事業のクロスプロモーション展開により、当社の集客・認知向上に努めることに合意しております。

## I. 本資本業務提携について

### 1. 業務提携の理由

サイブリッジグループは、2004年創業の、ソフトウェア開発事業、SaaS事業、メディア事業、投資事業などを展開するインターネットベンチャー企業であるところ、近時は様々な企業と事業面・資本面での連携を強化し、相互の企業価値のさらなる向上を目指しています。

上記のとおり、本譲渡により、サイブリッジが当社の主要株主となることが予定されているところ、当社は、サイブリッジグループの経営資源、コンテンツ配信ビジネスの企画・運営のノウハウ、ウェブサービスの効率的開発・改善の知見及びマーケティングのノウハウ、の各提供を受けることで、当社の金融・経済情報プラットフォーム事業が拡充すると考えております。そして、金融・経済情報プラットフォーム事業の拡充は、当社の取引プラットフォーム事業の利用者及び利用頻度の拡大につながるため、サイブリッジとの間で業務提携を行うことが当社の事業全体の価値の向上に資するものと考えております。そこで、当社は、サイブリッジとの間で本資本業務提携契約を締結する運びとなりました。

### 2. 本資本業務提携の内容等

#### (1) 業務提携の内容

##### ① プロダクト改善及びコストの圧縮

サイブリッジグループから PostPrime 事業（金融・経済情報プラットフォーム事業。以下「PostPrime 事業」という。）及び TakaTrade 事業（取引プラットフォーム事業。以下「TakaTrade 事業」という。）に対する Web インテグレーション・プロダクト開発支援

- (i). サイブリッジグループの開発リソースを活用した PostPrime 事業及び TakaTrade 事業のコスト最適化／開発速度向上
- (ii). PostPrime 事業のアプリの課題に即した機能拡張・保守設計・サーバー負荷対応等の支援、TakaTrade 事業のアプリのリリースの検討及び支援
- (iii). PostPrime 事業及び TakaTrade 事業に対するサイブリッジグループの UI/UX 改善、開発体制の知見の提供

##### ② サイブリッジグループ及び当社におけるソーシャルメディアマーケティング事業の連携による集客・認知向上

- (i). PostPrime 事業及び TakaTrade 事業におけるトレンド×金融×インフルエンサー連動型コンテンツを強化
- (ii). PostPrime 事業における本創業者のコンテンツ及びインフルエンサー配信と、サイブリッジグループにおけるソーシャルメディア事業のクロスプロモーション展開
- (iii). サイブリッジによる PostPrime 事業及び TakaTrade 事業間の相互送客の仕組み作りの

## 支援

(iv). サイブリッジから当社に対して、必要に応じて、上記(i)乃至(iii)を推進するために必要なマーケティング人材を派遣する

### ③ M&A による非連続的な成長

(i). サイブリッジグループの株式会社 M&A DX から当社に対して、当社と親和性の高い SaaS・アプリ企業を継続的にソーシング

(ii). 株式会社 M&A DX による買収後の PMI 実行支援、収益化パターンの即時展開

### ④ 提携協議会

(i). サイブリッジグループ及び当社間で、課題解決及び情報共有を行うため、提携協議会（以下「本提携協議会」という。）を設置し、原則として毎月 1 回開催する。本提携協議会の開催日程その他の運営に関する事項については、サイブリッジグループ及び当社間で別途協議の上で決定する。

(ii). 業務提携の実施スケジュール、人員配置、予算等の詳細は、本提携協議会にて具体的に協議し決定する。

本提携協議会には、当社から、協議事項を管掌する職責の者を最低 1 名、サイブリッジから協議事項を管掌する職責の者を最低 1 名が出席する。また、当社及びサイブリッジが指名する担当者も出席することができる。

## （2）資本提携の内容

当社及びサイブリッジは、本資本業務提携契約において、サイブリッジとダン・タカハシ・エルエルシーとの間で、サイブリッジが、2026年 1 月 14 日付けでダン・タカハシ・エルエルシーの保有する当社普通株式 2,029,500 株（当社の発行済株式（自己株式を除く。）の総数の 19.80%）を 1 株あたり 144.5 円で譲り受けることを合意していることを確認しています。

## （3）本資本業務提携契約における重要な合意

### ① 本創業者に係る合意

当社は、本創業者が当社の取締役又はアドバイザーの地位を継続し続けるよう最大限努力するものとし、当社の取締役の善管注意義務に違反しない限りにおいて、サイブリッジの書面又は電磁的記録による同意なく解任を株主総会に提案し又は契約解除を行わないものとする。

### ② 新株予約権の発行等による追加的な資本提携の検討

当社は、本資本業務提携をさらに発展させ、事業面及び財務面の双方の観点から当社の企業価値を最大化するため、今後、サイブリッジグループに対する新株予約権の発行等を通じた追加的な出資を受ける可能性について検討しております。

当該新株予約権の発行の有無、発行条件、発行時期その他の具体的な内容については、現時点では未定であり、今後、関係法令、当社の定款及び社内規程を踏まえ、当社取締役会又は株主総会における承認を前提として、サイブリッジグループとの間で誠実に協議を行った上で決定する予定です。

なお、当該検討は現時点において確定した事項ではなく、将来の発行を約束するものではありません。

③ 取締役の選任及び取締役会構成に関する合意

当社及びサイブリッジは、本資本業務提携の円滑な推進及び中長期的な企業価値向上を目的として、サイブリッジが当社に対して当社取締役会の過半数となるまでの人数の取締役候補者を推薦すること、並びに、当社が当該推薦を受けた取締役候補者の選任について、法令、定款及び社内規程に従い、取締役会及び株主総会において誠実に検討することについて合意しております。当社は現在、複数の経営課題に同時に取り組む必要があると認識しており、これに対応するため、知見を有する複数の人材が取締役会に関与することが当社の企業価値の向上に資すると判断したためです。当社は、サイブリッジから推薦を受けた人材について、取締役候補者としての適格性を個別に検討したうえで、本資本業務提携を踏まえた望ましい取締役会の構成について慎重に議論してまいります。

また、当社及びサイブリッジは、将来的に、サイブリッジが推薦する取締役が当社取締役会の過半数を占めることとなる可能性があることを相互に認識しております。

もっとも、当該取締役候補者の選任及び取締役会構成の変更は、いずれも株主総会における決議を前提とするものであり、現時点において、特定の取締役会構成又は役員数の変更を確約するものではありません。

### 3. 本資本業務提携先の概要

(1) 名 称	サイブリッジ合同会社		
(2) 所 在 地	東京都品川区南品川四丁目4番17号品川サウスタワー		
(3) 代表者の役職・氏名	職務執行者 水口 翼		
(4) 事 業 内 容	株券等の取得及び所有		
(5) 資 本 金	10百万円		
(6) 設 立 年 月 日	2023年3月15日		
(7) 持 分 比 率 (2026年1月14日現在)	主たる持分保有者及びその サイブリッジホールディングス株式会社 100.00%		
(8) 上場会社と当該会社 と の 間 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	該当事項はありません。	
	関連当事者への 該 当 状 況	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態 （百万円）			
決 算 期	※設立3期目のため、2期分のみ記載	2024年2月期	2025年2月期
純 資 産		4	△15

総 資 産	しております。	784	784
売 上 高		0	0
営 業 利 益		0	△11
経 常 利 益		△5	△19
当 期 純 利 益		△5	△19

※合同会社のため、1株当たり純資産、1株当たり当期純利益、1株当たり配当金は記載しておりません。

#### 4. 日程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	2026年1月14日
(2) 本資本業務提携契約締結日	2026年1月14日
(3) 当社の普通株式の譲渡実行日	2026年1月19日～同月21日（予定）

## II. 株式の売出しについて

### 1. 売出要領

(1) 売出株式の種類及び数	当社普通株式 2,029,500株
(2) 売出価格	1株当たり 144.5円 売出価格については、本譲渡の当事者間における協議の上、決定されております。
(3) 売出価額の総額	293,262,750円
(4) 売出株式の所有者及び売出株式数	ダン・タカハシ・エルエルシー (DAN TAKAHASHI LLC) 2,029,500株
(5) 売出方法	ダン・タカハシ・エルエルシーによるサイブリッジに対する市場外での相対取引による当社普通株式の譲渡
(6) 申込期間	2026年1月14日
(7) 受渡期日	2026年1月19日～同月21日（予定）
(8) 申込証拠金	該当事項はありません。
(9) 申込株式単位	1株
(10) その他	上記については、金融商品取引法による有価証券通知書を提出しております。

### 2. 売出しの目的

当社の主要株主であり筆頭株主であるダン・タカハシ・エルエルシーとサイブリッジとの間で、ダン・タカハシ・エルエルシーが保有する当社普通株式について、市場外での相対取引による譲渡を実施することにつき本売買契約が締結されたことから、関係法令の定める手続きに則り、売出しによる譲渡を行うことを目的とするものです。

### III. 主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動

#### 1. 異動が生ずる経緯

上記「II. 株式の売出しについて」に記載の当社株式の売出しに伴い、当社の主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動が生じることとなる見込みです。

#### 2. 異動する株主の概要

##### (1) 主要株主である筆頭株主でなくなる株主の概要

(1)	名 称	ダン・タカハシ・エルエルシー (DAN TAKAHASHI LLC)	
(2)	所 在 地	アメリカ合衆国 デラウェア州 19801 ウィルミントン オレンジストリート 1209 (1209 Orange Street, Wilmington, Delaware 19801, U.S.A.)	
(3)	代表者の役職・氏名	Manager グレゴリー・ケント・オルナトスキ (Gregory Kent Ornatowski)	
(4)	事 業 内 容	資産管理会社	
(5)	設 立 年 月 日	2021年4月17日	
(6)	上 場 会 社 と 当 該 株 主 の 関 係	資本関係	2026年1月14日現在、当社株式を19.80%保有しております。
		人的関係	グレゴリー・ケント・オルナトスキ氏は、当社取締役アドバイザーの高橋ダニエル圭の二親等内の親族であります。
		取引関係	記載すべき事項はありません。

##### (2) 新たに主要株主及び主要株主である筆頭株主となる株主の概要

新たに当社の主要株主及び主要株主である筆頭株主となることが見込まれるサイブリッジの概要是、上記「I. 本資本業務提携について」の「3. 本資本業務提携先の概要」をご参照ください。

#### 3. 異動前後における当該株主の所有する議決権の数（所有株式数）及び総株主の議決権の数に対する割合

##### (1) ダン・タカハシ・エルエルシー

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権 の 数に対する割合	大株主順位
異 動 前 (2026年1月14日現在)	20,295 個 (2,029,500 株)	19.80%	第1位
異 動 後	—	—	—

(2) サイブリッジ

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権 の 数に対する割合	大株主順位
異動前 (2026年1月14日現在)	—	—	—
異動後	20,295個 (2,029,500株)	19.80%	第1位

- (注) 1. 議決権を有しない株式として発行済株式総数から控除した株式数 一株  
 2. 2026年1月14日現在の発行済株式総数 10,252,060株  
 異動後の発行済株式総数 10,252,060株  
 3. 総株主の議決権の数に対する割合は、小数点第三位を四捨五入しております。

4. 今後の見通し

サイブリッジとの資本業務提携、株式の売出し、並びに、主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動について、当社連結業績に与える影響は現時点では当面軽微であると見込んでおりますが、本提携を通じて中長期的な企業価値最大化に向けて取り組んでまいります。なお、業績予想の修正等、今後公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上